

○現行制度の改善又は拡充を求めるもの（改善を求めるもの）

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案（・・・第 回総会； 市）		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ^{※注} <input type="checkbox"/> その他（ ）	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 建設
要望先	<input type="checkbox"/> 国	担当省庁	
	<input checked="" type="checkbox"/> 県	担当部局	建設部
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	名称	長野県道路公社
件名	1 長野県道路公社が管理する有料道路の早期無料化（無料時間帯の拡大）について		
提案市	大町市		
提案要旨	県道路公社が管理している有料道路は、観光地間を結ぶ極めて重要な路線であり、本県が目指す観光振興面、更には地域経済への効果を考慮すると、早期無料化または、無料時間帯の拡大を望むものである。		
提案理由	<p>現在、国内の観光客の動向は、団体旅行から個人旅行へと大きく変わってきている。特に、平成24年度の県の動向調査においては、本県を訪れる観光客のうち、8割以上がマイカーやバスを移動手段としている。</p> <p>現在の長野県観光振興基本計画では、長野県が目指す観光の姿として「信州暮らしが憧れと感動を生む観光立県」とし、交流人口の拡大、滞在時間の増加により地域経済への貢献を目指しており、広い県土と魅力ある観光地を多く持つ本県においては、それぞれの観光地間の移動は大変重要となり、滞在及び周遊型観光を目指す本県にとり、移動手段が多いマイカーやバスへの対応が重要となる。</p> <p>そのため、県道路公社が管理している有料道路を無料化することにより、地域間移動が促進され、更には、広域観光の推進、地域経済の活性化に寄与するものと考えている。</p>		
現況及び課題等	<p>現在、県道路公社では、6路線7区間を管理しており、その路線については、建設時に路線ごとに定められた事業期限（最終は平成38年度）まで、道路利用者に受益者負担を求めるため料金徴収を継続し、全ての路線の事業期限の到来をもって料金徴収を終了することとしている。</p> <p>しかしながら、周辺地域の住民からは、経済波及効果を重視して、できる限り早期に無料開放の要望があるが、早期に無料開放した場合、公社への県出資金が県に返還されず、維持管理費も県費負担となり県財政へのデメリットも大きいいため、早期の全路線無料開放を行わないこととし、公社廃止までの間、効率的な維持管理に努めることとしている。</p>		

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">現況及び課題等</p>	<p>県道路公社では、本年度から料金引き下げ並びに夜間無料実験路線の実施、更に、県では、交流人口の創出及び地域間の交流促進、また、利用者の負担軽減を図るために、市町村への補助事業も実施しており、当市でも定住促進事業の一環として取り組んでおり、一定の理解をいただいている。</p> <p>しかし、観光面においては、来年4月から5月に開催される、7年に一度の善光寺御開帳、平成28年5月の諏訪御柱祭り、更には平成28年1月から放映予定のNHK大河ドラマ「真田丸」など、当県においても大きなイベントなど予定されており、この効果を県内広く波及させるには、有料道路の早期無料化は、県内の観光振興さらには地域経済の活性化に大きく貢献することと考える。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">関係法令</p>	